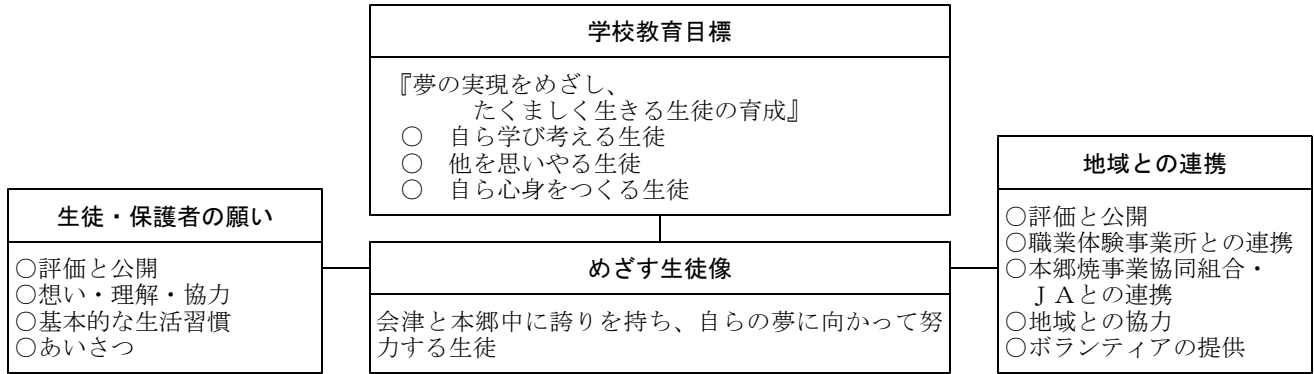


# 令和3年度 キャリア教育全体計画



| キャリア発達に関わる4つの領域と身に付けさせたい能力 |   |   |   |  |   |  |  |
|----------------------------|---|---|---|--|---|--|--|
| 領域                         | 人間関係の形成   | 情報の活用   | 将来の設計   | 意志の決定  |   |  |  |
| 領域                         | 他者の個性を尊重し、自己の個性を發揮しながら、様々な人々とコミュニケーションを図り、協力共同してものごとに取り組む。  | 学ぶこと、働くことの意味や役割、多様性を理解し、幅広く情報を活用して自己の進路や生き方の選択に生かす。                             | 夢や希望をもって将来の生き方や生活を考え、社会の現実をふまえながら前向きに自己の将来を設計する。            | 自らの意志と責任でよりよい選択・決定を行うとともに、その過程での課題や葛藤に積極的に取り組み克服する。                          |   |  |  |
| 能力                         | <b>【自己理解能力】</b><br>自己理解を深め他者の多様な個性を理解し、互いに認め合うことを大切に行動していく能力<br><b>【コミュニケーション能力】</b><br>多様な集団の中で、コミュニケーションや豊かな人間関係を築きながら、自己の成長を果たしていく能力 | <b>【情報収集・探索能力】</b><br>進路や職業等に関する様々な情報を収集・探索するとともに、必要な情報を選択活用し、自己の進路や生き方を考えていく能力 | <b>【職業理解能力】</b><br>様々な体験等を通して、学校で学ぶことと、社会職業生活との関連などを理解していく力 | <b>【役割把握・認識能力】</b><br>生活、仕事上の多様な役割や意義およびその関連性を理解し、自己の果たすべき役割等についての認識を深めていく能力 | <b>【計画実行能力】</b><br>目標とすべき将来の生き方や進路を考え、それを実現するための進路計画をたき、実際の選択行動等で実行していく能力 | <b>【選択能力】</b><br>様々な選択肢について比較検討したり、葛藤を克服したりして主体的に判断し、自らにふさわしい選択・決定を行っていく能力 | <b>【課題解決能力】</b><br>意志決定に伴う責任を受け入れ、選択結果に適応するとともに、希望する進路の実現に向けて、自ら課題を設定してその解決に取り組む能力 |

| 各教科  | 道徳   | 特別活動  | 総合的な学習の時間  | その他   |
|--|--|---|--|---|
| ① 分かる授業、成就感の味あえる授業を心がける。<br>② 将来の職業生活に必要な基礎的知識・技能の習得を図る。<br>③ 授業を大切にし、目標を持って計画的に学習できるようにさせる。<br>④ 教科の中で自己の能力・適性を知り、自己分析の結果から自分を伸ばしていく能力を身につけさせる。 | ① 望ましい職業観・勤労観を養うための指導を計画的に進めることで、適切な進路選択や職業生活への適応に資する能力を養う。<br>② よりよい生き方について様々な角度から考えさせることを通し、価値観を鍛えるとともに、望ましい進路選択の態度を育てる。 | ① 一人一人が存在感をもち、楽しく生活できるような学級づくりを工夫する。<br>② 学習の仕方、学習計画の立て方や学び助け合う態度を育て、基礎学力の充実を図る。<br>③ 生徒会活動・学校行事の在り方を理解させ、積極的に取り組む態度を養う。<br>④ 進路学習の時間を確保するため、3年間を見通した計画で授業実践を実施する。短学活も利用し、進路に対する関心を深め、適切な進路選択ができるようにする。 | ① 3年間を見通して地元を知り、職業を知り、そして己を知る。そのことを将来の自己実現のために役立てる。<br>② 教科の枠を超え、総合的に自分の能力・適性を伸ばしていく態度を養う。 | ① 適切な教育相談を通して、一人一人を生かすような指導・助言をする。<br>② 保護者・地域社会・高等学校などの関係諸機関との連携を図る。 |

| キャリア教育の基盤  |
|--|
| ○進路指導資料の整備・充実と効果的な活用    ○全職員の協力体制の確立と研修の充実    ○関係諸機関との密接な連携<br>○生徒指導の充実と学年・学級経営の充実    ○保護者会の充実と研修会の開催    ○キャリアパスポートの活用 |